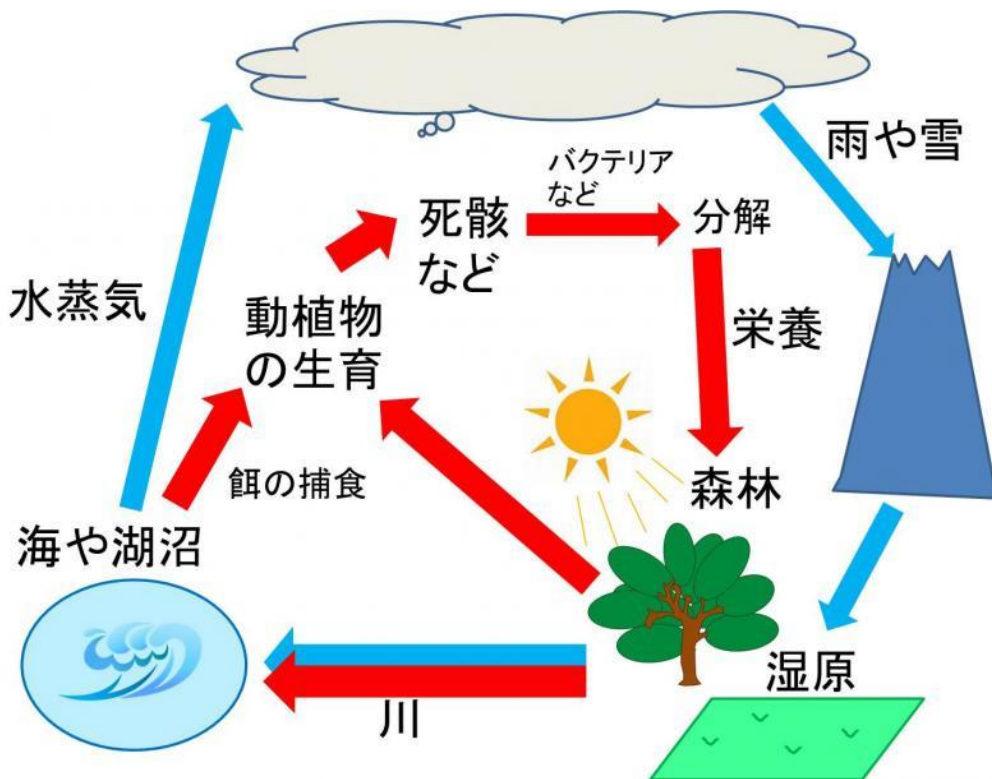


コラム

編集・発行：金浦区自治会
発行日：2022.12.1

金浦自然との共生シリーズ No.20 【生物多様性とか生態系サービスって、・・・な～に？①】

文責：波多野 哲哉



茨城県 HP より

最近、新聞やテレビで「生物多様性（せいぶつたようせい）が大事」という言葉を聞いたこと、ありませんか？

「生き物が豊かでないと、将来的に人間は困ることになりますよ」という話なんですけど、どうして？と思われる方が多いことでしょう。

確かに、「アリが1種類いなくなっても、ガが2種類いなくなっても、人間は困らないんじゃない？」と思われる方の気持ちもわかります。私もそう思っていました。

しかし、最近、生物多様性が大事だということがやっとわかってきました。それは「生物がたくさんの種類と数があることは、いろいろ人間にとってメリットがある」いわゆる「生態系サービスが受けられる」ということですが、いくつかその例を挙げてみましょう。

まず、植物を大事にしないと「酸素」が減りますよね。また人間が生み出す「二酸化炭素」を植物が吸収してくれないと大変なことになります。他にも「災害防止」「癒し効果」「食料や水の提供」「気温の調節」「薬品の開発」などたくさんあるのです。

「自分だけ無関心」の積み重ねが地球の将来を危うくしていく。。。私たちは生活の中で何をしたら貢献できるのか？を次回お話しします。